

山形県水資源保全総合計画に基づく施策の取組状況について

資料2

基本施策

平成27年度の主な取組み

課題と平成28年度の主な取組み

施策1

水資源の適正な利用及び保全

- ・水資源の適正な利用・保全の推進
- ・安全安心な水資源の確保

- ・単独浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を推進するための市町村への支援を実施
- ・海岸清掃ボランティアによる沿岸部の清掃美化活動への支援、川ごみ削減のための周知PR

施策2

森林等の水源を涵養する機能の維持

- ・森林等の適正な土地取引、利用・開発の確保
- ・水源涵養機能の維持を図る森林整備、農地の保全

- ・除伐、間伐などの森林整備の実施、荒廃森林の整備
- ・保全すべき重要なナラ林を対象としたナラ枯れの予防・駆除
- ・森づくり活動や森林・環境学習活動への支援（ボランティア団体等…114事業、市町村…168事業）
- ・やまがた絆の森事業による企業と地域が連携した森づくり活動への支援（新規協定締結1件）

施策3

水資源の保全の見地からの適正な土地利用の確保

- ・水資源保全地域の指定、事前届出制度の運用
- ・水資源保全地域に係る住民への周知、森林整備の推進等

- ・水資源保全地域の指定状況（平成28年2月末現在）
15地域、約57,875ha
〔※平成28年3月23日現在の候補地を含めた指定見込〕
17地域、約88,265ha
- ・水資源保全地域における届出の状況（平成27年度）
：土地取引等…12件 開発行為…3件
- ・県民のあゆみ（7月号）において、水資源保全地域の制度及び指定状況について県民に周知
- ・地域指定に際して、関係市町の協力のもと、市町広報紙に記事を掲載するなど住民に周知
- ・水資源保全地域において人工林資源の育成を図るため、間伐などの森林整備を行うとともに、荒廃森林等の整備を実施

施策4

1から3についての県民、事業者、土地所有者等の理解促進

- ・水資源の保全に関する県民意識の高揚
- ・多様な主体による連携と協働の推進

- ・水資源保全地域の制度や民間の水資源保全に係る取組みを紹介した「美しい水と森のフォーラム」を県内2か所で開催
- ・「美しい水と森のフォーラム」及び「やまがた環境展2015」において、水資源保全に関わるパネルを展示し、水資源及び森林の水源涵養機能について県民に周知啓発
- ・「やまがた森の感謝祭」を「ポスト育樹祭」に位置づけて開催
- ・小学5年生向け森林環境学習用副教材「やまがたの森林」の作成
- ・携帯版野外活動の手引き「森のたんけん手帳」を小学校に配布

これまでの取組みを継続実施し、水資源及び森林の保全を図る。

<課題>

- 水資源保全地域の指定拡大
- 水資源及び森林の水源涵養機能の重要性についての県民理解の促進
- 水資源保全地域の事前届出制度及び指定状況についての県民への周知

<平成28年度の主な取組み>

- 規則改正に係る市町村説明会の開催
- 水資源及び森林の水源涵養機能の重要性についての県民理解の促進
 - ・水資源保全・森林の水源涵養機能に関する地域フォーラム等の開催
 - ・新たな啓発素材を活用した周知啓発
 - ・森づくり関連事業及び環境教育関連事業における啓発
- 県及び市町村広報紙の活用による事前届出制度及び指定状況についての県民への周知

施策1～4を総合的に推進



将来の世代に継承できるよう水資源の保全を図る